

Deepak Moorjani

Morgan Stanley Japan Limited

Yebisu Garden Place Tower
4-20-3 Ebisu, Shibuya-ku,
Tokyo 150-6008

Morgan Stanley

tel : (03) 5424 6012

fax: (03) 5424 7198

www.morganstanley.co.jp

deepak.moorjani@morganstanley.com

"Kohlenberg, Kerstin" <Kerstin.Kohlenberg@zeit.de> 

May 13, 2009 2:03 PM

To: DEEPA

AW: Links to Articles

Hi Deepak,

oh yes, I read them and after that went to your scribt-page and read everything that is there.

What you discovered at Deutsche Bank in regards to almost 100percent loans and the connection to bonuses is exactly what apparently happened at Hypo Real Estate (only that they offered 160 percent commercial real estate loans which in German is actually against the law. I am researching that story right now) so I am a little familiar with the topic. I just did a story about Merkel and her advisers and how badly their bank-overview functions. (<http://www.zeit.de/2009/15/DOS-Kanzleramt>)

I believe what you discovered in a heartbeat. I think your demands for better risk management and a different incentive structure need more audience - and connected with that very case that you are presenting, it would make a big, big story. I write 8000 word features (kind of like a New York times Magazine Story) and I would very much write about you and the case you are making. There are a lot of people out there that demand change, but there is you who can show how rotten the system still is, and how the managers say one thing to the media and something else to people like you.

The fact that your letter was ccd to Angela Merkel makes it even more interesting, because I could confront her with it, and ask about her real interests in changing the system (like she said on the G20 summit)

So any clue when you will be back in New York?

Kerstin

-----Ursprüngliche Nachricht-----

Von: DEEPAK MOORJAN

Gesendet: Mi 13.05.2009 18:50

An: Kohlenberg, Kerstin

Betreff: Links to Articles

Hi Kerstin,

Have you read these articles? If so, I'd welcome your thoughts.

A.

B.

Deepak

On May 14, 2009, at 12:57 AM, Kohlenberg wrote:

Deepak,

That's really unfortunate. When so you come back to the States?

Kerstin

Am 13.05.2009 17:51 Uhr schrieb "DEEPAK MOORJANI" unter

Hi Kerstin,

Unfortunately, I am stuck in Asia. Hearings are discontinuous, and I'm not sure when the next hearing will be. The April hearing was public, but most are closed hearings (including this Friday's hearing).

I'll recommend that we "meet" via videoconference. It's the next-best alternative and better than a phone call. Maybe even this weekend.

Thanks,
Deepak

On May 14, 2009, at 12:10 AM, Kohlenberg wrote:

Hi Deepak,

Thanks again. Just two quick questions in order to plan my trip next

Chairman

JUN MAKIHARA

Neoteny Co., Ltd.

Lotus Calyx 102, 2-22-3 Jiyugaoka, Meguro-ku, Tokyo 152-0035, Japan
(2nd office)

c/o Six Apart K.K.

Entsuji-Gadelius Bldg. 7F, 5-2-39 Akasaka, Minato-ku, Tokyo 107-0052, Japan
Phone +81-3-5549-2270 Fax +81-3-5549-2271
NY 212-358-1776

E-mail jmakihara@neoteny.com

②

Deepak Moorjani
02/08/2007 03:09 PM

To: Michael Cohrs/DMGIB/DMG UK/DeuBa@DBEMEA
cc:
Subject: Via Jun

Hi Michael,

Yes, I was. Bonus day turned into a bigger distraction than imagined. Apologies for the delay.

I've convinced the sponsor of a large JREIT to go private in an MBO transaction. It's fairly large transaction (\$1.7-1.8 billion), and if necessary, I would like to get your advice if we hit any major hiccups. Currently, we do not have any major issues, but I wanted to introduce myself well in advance in the event that I need some advice.

Thank you.

Deepak Moorjani
Deutsche Securities Inc.

Sanno Park Tower | 2-11-1 Nagata-cho | Chiyoda-ku, Tokyo 100-6171
+813.5156.7403 t | +813.5156.6884 f | deepak.moorjani@db.com

Michael Cohrs/DMGIB/DMG UK/DeuBa@DBEMEA

①

Michael Cohrs/DMGIB/DMG
UK/DeuBa@DBEMEA
02/05/2007 10:54 PM

To Deepak Moorjani/db/dbcom@DBAPAC

cc

Subject

I think you were trying to reach me--how can I help?

ファクシミリ送信・提出書

平成 21 年 6 月 19 日

東京地方裁判所民事第 19 部は係 御中 (03-3581-5445)

原告代理人 弁護士 東澤 靖 先生 (03-3539-3683)

〒101-0041

東京都千代田区神田須田町 2-6-2-1302

電話 03(3258)1585 Fax 03(5501)9691

アップル法律事務所

被告代理人

弁護士 矢田部 菜穂子



下記事件につき、「送付書類」欄に●を付した書面を送付いたします。

代理人におかれましては、「受領書」欄に記名・押印のうえ、裁判所及び当職宛てにファクシミリにて送付いただけますようお願い申し上げます。

事 件 事件番号：平成 20 年 (ワ) 第 4109 号 地位確認等請求事件

裁 判 所：東京地方裁判所 民事第 19 部 は係

原 告：ディーパック・モージャーニー

被 告：ドイツ証券㈱

次回期日：平成 21 年 7 月 7 日

送付書類 ○答弁書
○準備書面
○証拠説明書
○書証
●その他 (英文合意書の仮訳 修正版)

連絡事項 修正点は、次の 2 点です。

① 1 頁「物品の返還・機密情報の守秘等」の項 4 行目に「」を挿入

② 3 頁「精算条項」の項 8 行目「狩猟」を「就労」に修正

受 領 書

東京地方裁判所 民事第 19 部 は係 御中

(FAX : 03-3581-5445)

被告訴訟代理人 弁護士 矢田部菜穂子 殿

(FAX : 03-5501-9691)

本日、上記書類を受領いたしました。

平成 年 月 日

英文合意書 仮訳

※参照の便宜のため、[] 内に見出しを付しますが、原文にはありません。

【日付】

ディーバック・モージャーニー様

【住所】

本書は、貴殿とドイツ証券株式会社（以下「会社」）との間の東京地方裁判所平成 20 年（ワ）第 4109 号及び平成 20 年（ワ）第 20710 号（以下「本件訴訟」）における 2009（平成 21）年 月 日付和解に関わる合意を確認するものである。

本合意書において「DB Parties」とは、会社、その親会社・子会社・関連会社、その現在及び過去の従業員、役員、弁護士、代理人、保証人、エージェント、承継人、譲受人を個別的及び集合的に意味する。会社は、自らおよび DB Parties のために本契約を締結する。

【物品の返還・機密情報の守秘等】

貴殿は、本合意成立の日から 7 日以内に、貴殿が保持し貴殿の支配下にある会社の財産（書類及びその他の素材、コンピューター／ラップトップ、携帯電話、ポケットベル、ページャー、従業員 ID、ならびに会社、DB Parties 及びそれらの顧客・取引先の営業に関わる企業秘密及び機密情報）を会社に返還することに同意する。また、本合意書の定めに従い、貴殿の故意または過失によらずに既に公知となっている情報を除き、これら情報の秘密を厳に守り、貴殿の将来の雇用主を含め、いかなる者にも開示し又は使用させないことに同意する。貴殿が会社に雇用されていた間に作成した業務上の成果物は会社の財産であることを確認する。

【裁判上の和解および本契約に関わる守秘】

貴殿は、東京地方裁判所の本件訴訟における和解（以下「本件和解」）により貴殿に提供される対価は、秘密であることを確認し、本件和解及び本合意につき、いかなる第三者にも開示しないことに同意する。また、貴殿が、法令の定めによらず、弁護士、財務アドバイザー、配偶者以外の第三者に本件和解又は本合意を開示したときには、それが本合意の重大な違反となることに同意する。本合意の秘密保持条項は、貴殿（又は貴殿の代理人弁護士）をして、日本の金融庁、その他日本やその他の国の自主規制団体や監督官庁からの本件和解やこれに関わる事情につき回答や証言することを禁止するものではない。

【誹謗中傷の禁止】

貴殿は、DB Parties の信用を害するいかなる行為（DB Parties を非難すること、第三者をして非難するよう勧め、働きかけること、DB Parties の営業上又は人的信用につき批判的又は悪意あるコメントをすることを含み、これに限定されない）をもしないことに同意

する。

貴殿は、Db Parties 又はその構成員の家族に対し、暴行・傷害、嫌がらせ、脅迫、困惑又は DB Parties によりそれらと同視される行為をしないことに同意する。

貴殿は、会社及び DB Parties への連絡を止めることに同意し、DB Parties、貴殿の会社での雇用及びその終了、貴殿の会社での雇用前、雇用中及び雇用終了後に生じる DB Parties に関わるいかなる事柄についても、誰かに手紙を送付したり、インターネットに記事を投稿したり、その他公的な方法やメディアを通じて連絡することを止めることに同意する。会社は、貴殿がドイツ銀行の従業員、役員（以下「従業員」）のうち後記の者と社会的つながりがあり、これらの者に嫌がらせ、脅迫とならない限りにおいて連絡をすることができることに同意する：【具体的氏名】。また、会社は、将来のドイツ銀行従業員と社会的つながりをもつことを理解・同意し、貴殿は、これら将来の従業員に連絡をするにつきドイツ銀行に事前に書面での許可を求め、許可により上記と同様の扱いとすることに同意する。会社は、この同意を不合理に拒絶しない。会社は、貴殿が、株主として DB Party に連絡をとる必要又は希望があることを理解し、貴殿は、当該連絡は、東京の会社人事部に対してすることとし、同部はこれに対応するため適切な部署に転送する。本合意は、貴殿が株主として議決権を行使することを妨げるものではない。貴殿は、いかなる連絡についても、DB Parties を誹謗中傷または嫌がらせをしないことの同意を含め、本合意の他の条項を遵守することに同意する。

[情報公開の禁止]

貴殿は、事前に会社の書面による了解を得ない限り、DB Parties、その現在若しくは過去の顧客、又は貴殿の会社での雇用若しくはその終了につき、書籍、記事、その他の著作物、映画、ビデオテープ、テレビ、その他の放送、オーディオテープ、電子的／インターネットのフォーマット、その他のメディアを含む媒体の如何を問わず、レポーター、ジャーナリスト、メディアのパーソナリティ、コメンテーター、作家、プロデューサー、ブロガー、又はこれに類する者に対し、情報を開示し、開示する行為に参加し、その他情報が公となる結果を招来するいかなる行為もしないことに同意する。

[インターネットサイトからの掲示撤去]

貴殿は、会社、DB Parties 又は本件訴訟に関わる貴殿のインターネット投稿の全てを直ちに削除することに同意する。

[訴訟上の和解により会社が支払う金員]

会社は、本件和解における合意に基づき、貴殿に和解金として金 円を支払う。但し、貴殿は、本合意又は本件和解のいかなる条項に違反した場合でも、本合意に定める差止め、会社または DB Party のいずれかに法律上認められるその他の救済措置に加え、会社が貴殿に支払い済みの和解金を返還し、上記返還のために会社が支払う弁護士費用等の経費は貴殿の負担とする。未払いの和解金につき、会社は支払義務を負わない。

[差止め]

貴殿は、貴殿が本合意の条項に違反した場合、会社及び DB Parties は回復不能の損害を被ることになることに同意する。したがって、貴殿は、会社又はいかなる DB Party も、会社又は DB Party に法律上認められるその他の救済措置に加え、本合意の違反を防止し、特定の条項を執行するため、差止めをすることができることに同意する。

[精算条項]

本件和解、その他の貴殿が受領するものを含め、会社がなす約束及び会社が負う責任の対価として、貴殿は、会社又は DB Parties について、認識されたものかを問わず、本合意の日までのいかなる行為、責任、請求（契約、不法行為、コモンロー、制定法、連邦、州、地方等の根拠を問わず法律又は衡平法理論に基づく）も求めず、義務から解放する。貴殿によるこの解放は、性質において一般普遍のものであり、DB Parties に対するいかなる請求及び潜在的請求についても、法律により認められる最大限に解放するものである。解放される請求の例は、次のとおりであり、これに限定されない：(a) 会社による貴殿の雇用又はその就労に関するボーナス等の報酬や退職金等の権利、(b) 1974 年従業員退職時収入保障法に関連する権利 (c)、米国、日本及びドイツの連邦、州、国の法律で、年齢、人種、肌の色、宗教、障害、妊娠、性別、性的指向、国籍に基づく差別及び嫌がらせを禁止する法律（1964 年市民権法第 7 章（1991 年改正）、アメリカ障害者法、育児介護休業法、レッドベター公正支払法、サーベンス・オクスリー法を含みこれに限定されない）に基づく権利、(d) 弁護士費用及び訴訟費用、(e) 本合意成立の前に生じた取引、事象等に基づく権利。貴殿は、現在貴殿が本合意に関連して存在していることを知り又は信じている請求又は事実に加え、又はこれと異なる請求又は事実につき、もしも本合意締結時に知り又はそれを疑っている場合には、本合意が重大な影響を受けたかもしれないことを確認する。それにも拘わらず、貴殿は、それら異なる又は付加的請求又は事実の結果として生じる可能性のある権利、請求又は請求の事由をここに放棄する。本項は、本合意の有効性に関わる法的決定又は本合意の執行を貴殿が求めることを制限するものではない。

[退職日]

貴殿は、貴殿の会社との雇用契約が、2007 年 9 月 5 日に有効に終了したことに同意する。

[本合意の重要性]

貴殿は、上記の各条項に貴殿が合意するとしたことが、会社が本合意をする重要な誘因となったことを確認する。

[無効規定の分離可能性]

本合意の条項又はその適用が後に無効とされた場合でも、その無効は、本合意の他の条項又はその適用に影響を与えず、本合意の条項は分離されている。上記に拘わらず、管轄ある裁判所が本合意に定める免除及び義務が違法、無効、執行不能と判断した場合には、貴殿は、会社の選択により、本合意の条件が合法かつ執行可能となるよう、免除、放棄及び／又は約束することに同意する。

〔準拠法〕

貴殿は、本合意書の準拠法をアメリカ合衆国ニューヨーク州法とすることに同意する。また、貴殿は、本合意に関して生じる紛争に関わる裁判又は法的手続は、ニューヨーク州ニューヨーク郡裁判所を専属管轄とすることに合意する。

〔異議申立権の放棄〕

貴殿は、法的手続につき、不都合な裁判所であるとの異議、又は、貴殿又は会社もしくはDB Partyを管轄しない裁判所であるとの異議を申し立てる権利を放棄する。また、ある裁判所に申立をしたからといって、別の管轄の裁判所への申立が排除されることはない旨、法が認める範囲において同意する。

上記に定める事項に対する貴殿の同意を、本合意書の下欄に署名することにより表示してください。

敬具

ドイツ証券株式会社代表取締役社長 デイヴィド・ハット宛

上記合意書を読み、理解し、そして同意しました。

ディーパック・モージャニー氏の署名及び日付



Richard H. Walker Elected to MBIA's Board of Directors

ARMONK, N.Y.--(BUSINESS WIRE)--Sept. 14, 2006--MBIA Inc. (NYSE: MBI) announced today that Richard H. Walker was elected to MBIA's Board of Directors. Mr. Walker is the general counsel of Deutsche Bank, where he oversees the Legal and Compliance departments worldwide.

Before joining Deutsche Bank in 2001, Mr. Walker was director of the Division of Enforcement for the Securities and Exchange Commission (SEC). Preceding his appointment to that position, he served as general counsel and northeast regional director since joining the SEC in 1991. Prior to the SEC, Mr. Walker spent 15 years in the New York office of Cadwalader, Wickersham & Taft, where he was a litigation partner specializing in corporate, securities and commercial litigation.

MBIA Board Member and Nominating/Corporate Governance Committee Chair Claire Gaudiani said, "Richard's impressive legal, compliance and financial expertise will add important depth to our Board. We are delighted to have him join us, and are confident that the experience he's gained throughout his remarkable career will provide an invaluable asset as we guide MBIA's continued growth in the global financial guarantee marketplace."

While at the SEC, Mr. Walker was awarded the Presidential Rank Distinguished Service Award in 1997--the highest federal award for government service. He also received the SEC's Distinguished Service Award, and the Chairman's Award for Excellence.

Mr. Walker is a member of the New York Stock Exchange Legal Advisory Committee, and is a trustee of the Securities and Exchange Commission Historical Society and the American Folk Art Museum. A Phi Beta Kappa graduate of Trinity College, Mr. Walker received his J.D. degree, cum laude, from Temple Law School.

MBIA Inc., through its subsidiaries, is a leading financial guarantor and provider of specialized financial services. MBIA's innovative and cost-effective products and services meet the credit enhancement, financial and investment needs of its public and private sector clients, domestically and internationally. MBIA Inc.'s principal operating subsidiary, MBIA Insurance Corporation, has a financial strength rating of Triple-A from Moody's Investors Service, Standard & Poor's Ratings Services, Fitch Ratings, and Rating and Investment Information, Inc. Please visit MBIA's Web site at www.mbia.com.

CONTACT: MBIA Inc.
Liz James, 914-765 3889

SOURCE: MBIA Inc.

Mark Grolman

Managing Director

General Counsel, Australasia & Japan

Deutsche Bank AG - Australia & New Zealand

Deutsche Bank Place

Level 16, Cnr Hunter & Phillip Streets, Sydney NSW 2000

Tel. +61 2 8258 1182 Fax. +61 2 8258 1101

mark.grolman@db.com

Deutsche Bank



②

Daiki Kajino/db/dbcom
2007/05/09 19:19

To Tomohiko Kimura/Tokyo/DBJapan/DeuBa@DBAPAC

cc

bcc

Subject Fw: Staff - Privileged & Confidential

Kimura-san

As we discussed in this morning, I explained the current situation to Murakami-san in HR. After that, I arranged conference call with Sunil Madan and it is already fixed on tomorrow at 17:00 (Tokyo Time).

Murakami-san and I will have a conference call with him and ask him about our concerns. If you need to join it, please let me know.

As to investigation of Frank's e-mail for Pipeline issue, I will start it as soon as I obtain Mitch's approval.

Regards,

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
Daiki Kajino (梶野 大毅)
Compliance Department
Deutsche Bank AG, Tokyo Branch
Tel : +81-3-5156-7738
Fax: +81-3-5156-6006
daiki.kajino@db.com
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

----- Forwarded by Daiki Kajino/db/dbcom on 2007/05/09 19:13 -----

①

Mark
Grolman/Sydney/DBAustralia
/DeuBa@DBAPAC
2007/05/09 19:09

To "Dick Walker" <richard.h.walker@db.com>,
janice.reznick@db.com, rachel.blanshard@db.com,
jiana.leung@db.com, "Kiyoshi Murakami"
<kiyoshi.murakami@db.com>, "Andrew Hume"
<andrew.hume@db.com>, "Daiki Kajino" <daiki.kajino@db.com>,
"Mr. Tomohiko (Tom) Kimura" <tomohiko.kimura@db.com>

cc

Subject Staff - Privileged & Confidential

PRIVILEGED & CONFIDENTIAL

Below are draft notes of the interview I had with Frank Forelle yesterday.

NEXT STEPS

I suggest for your consideration that the next steps should be:

- (a) we interview Sunil Madan. Tom Kimura has agreed to do that by telephone as soon as possible this week;
- (b) when Deepak Moorjani returns to Tokyo from the US next week, we press him again to produce all evidence he has of any alleged violations or wrongdoing. In the two weeks since he was interviewed he has not produced any evidence;
- (c) agree a letter to Mr Moorjani in response to his letter. I suggest that this letter be signed by David Hatt as President and CEO of DSI (the employer of Mr Moorjani). David Hatt has been briefed on this matter. I will draft the response letter for your review. Once agreed, that letter should be delivered to Mr Moorjani.

I also propose giving the draft notes of meeting to Frank Forelle to check for accuracy.

Richard H. Walker
General Counsel



Deutsche Bank AG
Legal Department
60 Wall Street, MS NYC60-3601
New York, NY 10005

Tel 212-250-8200
Fax 212-797-4569

richard.h.walker@db.com

January 29, 2008

Mr. Gary C. Dunton
Chief Executive Officer and President
MBIA Inc.
113 King Street
Armonk, NY 10504

Dear Gary:

I have concluded that I should resign from MBIA's Board. I do so with great regret and only after very careful consideration of the interests of both MBIA and Deutsche Bank.

When I joined MBIA's Board in 2006, existing business relationships between MBIA and Deutsche Bank provided no basis to believe that I would be unable to give both institutions my full attention and undivided loyalty. Given the events of the past week, however, I am now in a position where I can no longer be confident that continuing to act on behalf of both institutions will not lead to the possibility of an appearance that I may have reason to favor one over the other on a matter of great importance to both. In these circumstances, my ability to continue to act on behalf of either institution may be constrained. Given the importance of restoring credibility in the marketplace, I would not want my role to become a distraction to ongoing efforts to achieve this goal.

I am proud to have been associated with MBIA, and I would have liked to continue serving on MBIA's Board. I leave the Board with great affection for all my fellow directors and with appreciation for their wisdom and dedication. I would also be remiss if I did not applaud the exceptional MBIA staff. I am confident that this top-flight staff, with the Board's support, will guide MBIA to future successes.

Sincerely,

A handwritten signature in black ink, appearing to read "Richard H. Walker", written over a horizontal line.

Richard H. Walker

cc: Members of the Board of Directors